

## 平成24年度北海道大学情報基盤センター共同研究成果報告書

1. 研究領域番号 A5 デジタルコンテンツ
2. 研究課題名 教育におけるデジタルコンテンツとコミュニケーション・デザイン
3. 研究期間 平成24年4月23日 ～ 平成25年3月31日

## 4. 研究代表者

氏名	所属機関・部局名	職名	備考
平林 義治	北海道大学 情報基盤センター	准教授	

## 5. 研究分担者

氏名	所属機関・部局名	職名	備考
田邊 鉄	北海道大学 情報基盤センター	准教授	
野坂 政司	北海道大学 情報基盤センター	教授	
李 知恩	北海道教育大学 函館校	准教授	
李 美龍	北海道大学 大学院工学研究院	特任助教	

## 6. 共同研究の成果

本研究は、昨年度に実施した研究課題「クリエイティブ・デジタルコンテンツとコミュニケーション・デザイン」で検討した内容を踏まえて、教育の分野で制作・活用されるデジタルコンテンツを対象として、教授者と学習者の間に生まれるコミュニケーション・プロセス全体のなかでコンテンツに求められる機能をインストラクショナル・デザインの視点から検証をおこなった。この研究においては、教授者の狙いを達成しようとする教授プロセスと学習者のニーズ及び動機に支えられた学習プロセスを、双方向で重なり合うコミュニケーション・プロセスであると捉える。そのプロセスにおいて、教材としてのデジタルコンテンツが学習者の動機を強化するために必要とする機能に対応する構成要素を明らかにすること、あわせてそこに昨年度検討したクリエイティブなコンテンツに伴う感性的なコミュニケーション・プロセスのデザインという視点を組み込む可能性を検証することを目的とした。

この研究を推進することにより、関連分野である教育工学、インストラクショナル・デザイン、感性情報学、情報デザインなどの領域の未開拓の研究課題に取り組むための有効な方略を示すことが期待された。そこで、インストラクショナル・デザインの専門家を招いて公開講演会を開催し、関連分野の研究者と共同討議を行った。

## &lt;公開講演会・成果&gt;

環境デザイン、感情デザイン、ロボットデザインの専門家であり、韓国科学技術院 (KAIST) で韓国における最新のデザイン教育をおこなわれている Kim Myung Suk 氏と韓国職業能力開発院研でデザイン人材養成のための方案について研究されている Jung Hyang Jin 氏を招き、北海道大学情報基盤センター共同研究講演会「教育におけるデジタルコンテンツとコミュニケーション・デザイン」を開催した。Kim Myung Suk 氏からは産業デザインにおける、ここ30年のデザイン進化と最近のロボットデザインについて紹介頂いた。また、Jung Hyang Jin 氏からは、国としての韓

(研究成果のつづき)

国デザイン産業界人材養成の現状についての報告があり、日本の現状との比較・検討が行われた。プログラムは以下の通り。

(プログラム)

平成24年10月13日 北海道大学情報基盤センター

15:00-16:00 講演1 : Kim Myung Suk (韓国科学技術院 (KAIST) 教授)

演題「デザイン進化と創意的融合: ロボットデザイン」

16:15-17:15 講演2 : Jung Hyang Jin (韓国職業能力開発院研究員)

演題「韓国のデザイン産業と人材育成」

17:17-18:00 質疑応答

また、本講演会は北海道大学オープンコースウェアでも公開されている。



◆コース(正規講義資料)

- 全学教育
- 学部専門教育
- 大学院教育

◆セミナー/講演会

- ◆教育・研究資料

◆公開講座/市民セミナー

【小中高校生向け】

- オープンキャンパス
- プロフェッサー・ビジット
- ひらめきときめきサイエンス
- サイエンスパーク in 博物館

北海道大学情報基盤センター共同研究公開講演会

教育におけるデジタルコンテンツと  
コミュニケーション・デザイン

北海道大学情報基盤センター  
平成24年10月13日

映像 (Flash Movie, RSS)



デザイン進化と創意的融合:  
ロボットデザイン(1/3) [25:48]  
Kim Myung Suk  
(韓国科学技術院)

教育におけるデジタルコンテンツと  
コミュニケーション・デザイン

開催情報

日時

2012年10月13日

場所

北海道大学情報基盤センター

(<http://ocw.hokudai.ac.jp/OpenLecture/Symposium/2012/DigitalContents/>)

<ANBD エクセレントアワード受賞>

国際デザイン展「ANBD(アジア・ネットワーク・ビヨンド・デザイン)」(2012年度)において、本共同研究分担者李知恩(北海道教育大学・函館校)の出品作品がANBD エクセレントアワードに選出された。